

健康講座

放っておくと怖い脳卒中

～こんな症状には要注意～

脳卒中は冬場に多く発症するというイメージがありませんか？しかし脳卒中の大部分を占める「脳梗塞」の発症は6月～8月からも増加します。それは、暑くなると、汗をかき、体内の水分が不足して血液がドロドロになることで血管が詰まって脳梗塞を引き起こしてしまうからです。

どういう症状が出たら脳卒中と考えたらいいのか、どういう人が脳卒中になりやすいのか、脳卒中かなと思ったならどう行動すればいいのか、脳卒中を予防するにはどうしたらいいのか等、ぜひこの機会に学習しましょう。



日時：令和元年8月17日（土）

午前10：00～12：00

場所：三木市別所町公民館「大会議室」

1部「脳卒中にならないために」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経内科部長
(脳卒中・神経センター 副センター長) 濱口 浩敏 医師

2部「脳卒中の最新治療」

講師：北播磨総合医療センター 脳神経外科部長
(脳卒中・神経センター センター長) 三宅 茂 医師



★受講は無料です。

- ・脳卒中に関心のある方は、どなたでも気軽にご参加ください。
- ・事前の申し込みは必要ありません。当日、直接会場へお越しください。
- ・会場の都合により、来場者が多い場合は入場を制限することがありますので、早めにお越しください。

【お問い合わせ】 北播磨総合医療センター 地域医療連携室（広報委員会事務局）
電話0794-88-8800（代表）